



プレスリリース: 2016年09月08日
トピック: 企業活動/人事/経営/決算

ヒューレット パッカード エンタープライズ、一部のソフトウェア事業を分離し、Micro Focus社と統合

- HPEはハイブリッドITの展開に必要なソフトウェア製品ビジネスを継続 -

2016年9月8日

日本ヒューレット・パッカード株式会社

*本リリースは、ヒューレット パッカード エンタープライズ(本社:米国カリフォルニア州パロアルト、以下:HPE)が、2016年9月7日に発表した英文リリースに基づいて作成した日本語抄訳です。

- ・ 本事業分割に伴う取引総額は約88億ドル、HPE株主が統合後の新会社の株式の50.1%を取得し、HPEに現金25億ドルの払い込みを行う
- ・ 本統合により世界最大級のエンタープライズ向けソフトウェア専門会社が誕生
- ・ HPEも統合後のソフトウェア事業会社も、よりフォーカスした事業展開を行うことにより、今まで以上にお客様の期待に沿うソリューションの提供と、さらに早い成長を目指す

ヒューレット パッカード エンタープライズ (NYSE: HPE) は本日、一部のソフトウェア事業の分離とMicro Focus社 (LSE: MCRO.L)との統合を発表しました。取引総額は約88億ドルです。

HPEから分離するのは、アプリケーション・デリバリー管理、ビッグデータ、エンタープライズセキュリティ、情報管理 & ガバナンスならびにIT運用管理の事業を含むHPEのソフトウェア製品の主なポートフォリオで、これらとMicro Focus社の補完性の高い製品群を組み合わせることで世界最大級のソフトウェア専門会社が誕生します。新会社がグローバルな対応、敏捷性、財務的な強さを備え、広範なソフトウェア製品ラインナップ全般にさらなる革新を実現すると同時に、HPEも業界屈指のハイブリッドITの提供者になるというビジョンの実現を加速します。すなわち、セキュアな次世代Software-definedインフラストラクチャを基盤としたハイブリッドITを提供し、マルチクラウド環境を見据えたデータセンターの構築とともに、今後急速に成長するキャンパス、ブランド、そしてIoTアプリケーションを支えるインテリジェント・エッジを加速する業界リーダーです。

HPEの社長 兼 CEOのメグ・ホイットマン(Meg Whitman)は、「本日の発表により、私たちは、顧客にとって、そして将来にとって、より早い成長、より高いマージン、より強いフリーキャッシュフローを目指すHPEのビジョンの実現に向けた大きな一歩を踏み出しました」と述べています。

SUSEとのパートナーシップ

HPEとMicro Focus社はさらに、SUSEをHPEの推奨Linuxパートナーに認定し、HPEのHelion OpenStackならびにStackatoのソリューションとSUSEのOpenStackに関する専門知識を組み合わせ、HPEの顧客に業界最高レベルのエンタープライズクラスのハイブリッドクラウドを提供するビジネスパートナーシップのプランを発表します。

HPEの将来のポジショニング

年間売上高約28億ドルが見込まれる将来のHPEは、顧客とパートナーの進化するニーズに対応する、大きなスケール、多様化した世界水準のポートフォリオと海外拠点を有しています。HPEは、世界レベルのsoftware-defined サーバー、ストレージ、ネットワーク、コンパジドインフラを活用した、セキュアなハイブリッドITソリューションを提供する業界のリーダーを目指します。新たに創設されるHPEのSoftware-Defined and Cloud事業は、HPE OneView、Helion Cloudプラットフォームなどのソフトウェア資産に加えて、顧客がワークロードに今までに無いスピードと敏捷性をもって取り組むことが出来るHPEのコンポーザブル・インフラストラクチャの「Synergy」のようなsoftware-definedハイブリッドITソリューションを提供します。

HPEはまた、業界をリードするキャンパスネットワークとモビリティ、ならびにIoT関連製品によってITを、ネットワークのエッジにおいて再定義します。HPEの「エッジ」ソリューションは、データセンターの外で処理される、増大し続けるデータから、顧客が素早く、安全に、洞察を得ることを可能にします。HPEはArubaを通じ、革新的なユーザーと従業員がどこでも体感できる、業界をリードするプラットフォームを提供します。

このポートフォリオには、顧客がIT環境を変革し、キャンパス、ブランド、産業向けIoTプログラムのように急速に成長する分野においてチャンスを活かすことができるようサポートするHPEの世界的なテクノロジーサービスも含まれています。テクノロジーサービスには約22,000のサービス プロフェッショナルが在籍し、エンタープライズ サービスならびに一部のソフトウェア資産の分離後のHPEの売上げの約25%を占めます。

メグ・ホイットマンはさらに、次のように述べています。

「サービスとソフトウェアビジネスは引き続きHPEの『前進』戦略を実現する主要な手段であり、HPEのインフラ ソリューションを強化・差別化すると同時に、クラウド環境に不可欠となるソフトウェアへの取り組みを強化します。」

世界的なソフトウェアのリーディングカンパニー

HPEのソフトウェア資産とMicro Focus社の統合により、年間売上高約45億ドルのビジネスが誕生します。新会社は、堅調な経常収益の流れと、世界拠点、ITオペレーションから、セキュリティ、情報管理、ビッグデータ分析、クラウド、オープンソースから開発に至る多様な製品ラインを保有することになります。さらに、全世界で4,000名近い営業要員を有する強力な市場開拓力と

豊かな研究開発リソースが、業界随一のソリューションの顧客およびパートナーへの展開を可能にします。

Micro Focus社は今後大きな成長が期待できる分野、十分に円熟した分野のいずれのソフトウェア製品でも大きな実績を上げており、ビッグデータ分析やセキュリティなどの成長分野には高レベルの投資を確保するとともに、顧客がより多くのベンダーサポートを期待するミッションクリティカルソフトウェア製品では安定したプラットフォームを維持し続けています。このようにそれぞれの製品ラインが、会社全体の業績に対して明白かつ重要な役割を持ち、従業員もこうした全体戦略を明確に理解し、今後の成長に期待しています。

メグ・ホイットマンは、さらに次のように述べています。

「今回の統合の一部となるソフトウェア資産は、HPEから分離する別の事業体において、より集中したビジネスを展開するソフトウェア会社の一部としてビジネスの成長を遂げ、顧客と株主の双方に対し、より高い価値をもたらすことでしょう。」

Micro Focus社は、ビッグデータやセキュリティなどの主要成長分野への投資を続けるとともに、統合完了後、3会計年度目の終了時までにはHPEのソフトウェア事業のマージンを約20%向上できると想定しています。新会社の50.1%の所有者となるHPE株主は、これら業務上の改善と将来における業績の伸びの恩恵に与ることが出来ます。

新会社は、Micro Focus社のExecutive Chairmanであるケビン・ルースモア氏 (Kevin Loosemore) と、Chief Financial Officerであるマイク・フィリップス氏 (Mike Phillips) がリードします。

ケビン・ルースモア氏は次のように述べています。

「インフラストラクチャ・ソフトウェア市場を考えた場合、この統合の時期は的確であり、統合によりこの分野のリーダー企業が誕生します。新会社は、多数の主要セグメントにおいて、業界をリードする位置付けを確保することとなり、新会社の顧客は、これまでと新規に行うIT投資を、モビリティ、クラウド、IoT、ビッグデータ・分析などの最新の革新技术の実装に役立てることが出来ます。今回の分離・統合はMicro Focus社の確立された買収戦略と、円熟したインフラストラクチャ・ソフトウェア製品の統制された効率的な管理がもたらす、顧客の長期的価値重視の姿勢をさらに強めるものです。」

取引総額は88億ドル

新会社は、HPEの会計年度の2017年度下半期末までに統合完了を予定しており、HPEの株主は新会社の50.1% 相当のAmerican Depositary Shares (“ADSs” 米国預託株式)を完全希薄化ベースで取得します。(名称はMicro Focus社を継続。) このMicro Focus社に対する株式比率は、Micro Focus社株の2016年9月5日の終値で約63億ドルに相当します。さらにHPEは統合完了に先立ち、25億ドルの現金の払い込みを受けることになっており、HPEとその株主には最終的に約88億ドルが支払われます。本取引はHPEに対し非課税の想定です。HPEのSenior executive 1名が新会社の取締役役に就任し、HPEは独立取締役の50%を任命します。

この88億ドルの価値とHPEが今後さらに財務上のポジションを向上することにより、HPEは税引き後分離費用約7億ドルを一時金として2017会計年度内に計上する予定です。本取引は規制当局の承認ならびにMicro Focus社株主の承認を含む、通常取引完了条件に従います。

■ プレスルーム

<https://www.hpe.com/jp/ja/newsroom.html>

#

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ お客様からのお問い合わせ先

カスタマー・インフォメーションセンター

TEL: 0120-268-186 (携帯、PHS: 03-5749-8279)

ホームページ: <http://www.hpe.com/jp/>
